

## 日本側彎症学会 第14回研修セミナー 手術編

-集おう最良の手術のために up to date -

日時：平成29年6月3日（土曜日）8：30-17：00

会場：慶應大学三田キャンパス東館ホール（東京都港区三田：田町駅（JR山手線/JR京浜東北線）徒歩8分）

主催：日本側彎症学会研修委員会 受講料：医師2万円 コメディカル 1万円

### ■講師（側彎症学会研修セミナー委員）

辻太一（委員長・名城病院）、伊東 学（北海道医療センター）、宇野耕吉（神戸医療センター）、川上紀明（名城病院）、清水敬親（群馬脊椎脊髄病センター）、竹下克志（自治医科大学）、長谷川和宏（新潟脊椎外科センター）、松本守雄（慶應大学）、柳田 晴久（福岡こども病院）、渡辺航太（慶應大学）

### ■招待講師 関 博志（慶應大学麻酔科）

---

### 【プログラム・講演内容】

8:00-開場・受付 8:30-8:40 開会挨拶

### ■脊柱変形手術の基本手技（フック、スクリュー、ワイヤーなど）

特発性側彎症の手術治療  
手術方針の決定、術式（時期、固定範囲、矯正方法、後療法）  
Screwを使用した特発性側彎症手術手技  
脊椎骨切り手術手技（Ponte, SPO, PSO, VCR など）  
側彎症手術前方アプローチ：前方手術の意義、前方矯正固定術

### ■早期発症側彎症の手術治療

手術時期と手術適応、手術方法の判断基準  
各術式の実際の手術手技  
合併症とその対策  
成人側彎症の手術治療：手術戦略（手術時期、手術適応、手術方法）、 実際の手術手技、合併症とその対策

### ■術後の疼痛管理に関して 関 博志（慶應大学麻酔科）

### ■先天性側彎症の手術治療

手術方針と手術手技  
神経筋原性側彎症の手術治療  
中等度以上のすべり症の手術手技  
頰椎変形に対する手術

### ■特別企画 脊柱変形治療における LLIF の意義

### ■症例検討 〈1例約10-15分検討でのdiscussion〉

各自1例ずつ各々の担当部位に関連した症例を持参し症例提示してdiscussion

\*昼食をご用意します。

\*日本整形外科学会教育研修単位3単位が取得可能です。

\*上記予定は変更されることがあります。

\*懇親会：セミナー終了後、講師を交えて懇親会をおこないます。

日本側彎症学会 研修委員会委員長 辻 太一（名城病院）